

第36号

令和6年9月1日

清高同窓會報

題字：
故 竹内宏
(中21回生)



清高、次の100年の始まり 猪突猛進！体育祭

令和5年10月19日開催



発行／清水東高等学校同窓会

〒424-8550 静岡市清水区秋吉町5-10 TEL 090-6359-8084 (金曜日午前中) FAX 054-366-7685
HP <https://shimizu-higashi.com>

編集／「清高同窓会報」編集委員会 印刷／株式会社ニシガイ

同窓会HP



令和6年度(2024年度)



金剛の意志

同窓会会長

中澤 通訓 (高15回生)

2019年夏、同窓会、後援会、PTA、教職員で構成の創立100周年記念事業実行委員会が33~37回生の5学年の代表を中心に発足した。

新型コロナの蔓延との闘いでもあった。ジレンマがあっても情熱は失わずに課題解決に前進、令和5年10月28日を迎えた。来賓、歴代校長等をはじめ、同窓会代議員、全校生徒、公募による一般参加者ら約1,400名と共に100周年を祝うことができた。

60周年の折に、作曲家の山本直純先生編曲の校歌が清水フィルハーモニー管弦楽団からの協力によりCD化され、当日披露されたことは大きな感激であった。40年前に一度演奏されただけで、その後、楽譜が行方不明となっていたが、特別校舎解体の折に発見され、日の目を見ることとなったもの。清高の「お宝」として保管場所は課題となる。

令和6年6月、代議員総会において事業報告、決算が承認され委員会は閉じた。

早めに開設された自習室は、91人分の個人机があり、始業前から土、日の休日使用と活況で、今春の大学進学進路は、近年にない好成績だったと伝えられた。校訓「金剛の意志」を持って、これからも広く世界で羽ばたいてほしい。

卒業生2万9323名に栄光あれ！



同窓会の御協力のもと 「金剛の意志」の実現を！

静岡県立清水東高等学校

校長 井島 秀樹

今春に着任いたしました井島です。地域に根差した教育を行うため、清高生の視点に少しでも近付くため、3月末に清水区民となりました。単身赴任の生活は何かと苦労もありますが、同窓生の皆様が築き、伝統をつないでこられた清水東高校のさらなる発展に向け尽力して参りますので、よろしくお願ひいたします。

本校は、様々な場面で同窓会から御支援、御協力をいただき、とても心強く感じております。100周年記念事業として整備していただいた自習室、正門付近及びトレーニング室に加え、今年度はグランドに時計をつけていただきます。本当にありがとうございます。なお、校舎改築に伴って取り壊した旧図書館階段の手すりは、ベンチに生まれ変わり、昼食時には生徒の憩いの場となっています。

ところで、本校(全日制)は一般的には、数学、理科が得意、スーパーサイエンスハイスクール指定校など、「理系」のイメージが強いのではないかでしょうか。もちろん本校では「文系」も頑張っています。現3年生は、理数科31HRの他に、普通科は32~34HRが理系、35~37HRが文系となっています。以前は普通科の理系21HRと31HRが男子のみで、「独身」クラスと呼ばれていたとか…。懐かしく思い出される方も多いのではないでしょうか。

本校の校訓は、「金剛の意志」です。「(全日制)国内外で活躍し、社会にイノベーションを起こすリーダー人材」、「(定時制)地域社会から信頼され、未来の担い手として貢献できる人材」の育成を目指して、生徒と教職員とが日々協働し、全力で教育活動を実践しております。同窓生の皆様には、清高への熱き御助言とともに、引き続きの御支援、御協力をお願い申し上げます。

2024年 同窓会懇親会

今年度の懇親会は次の100年、更に先への「最初の一歩」です。
皆で集い、年に一度の語らいの時間を存分に楽しみましょう！

2024年11月3日(日)

ホテルアソシア静岡 駿府の間（3階）
〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町56 TEL 054-254-4141
受付/16:00~17:00 懇親会/17:00~19:00

会費/10,000円

申込方法

同封の申込用紙(払込取扱票)にて会費をお振込みください。
※ 申込期限は振込方法によって異なります。

お問い合わせ 2024年 実行委員長 小笠原 憲 LINE ID: ken068420 TEL: 080-8673-0987
幹事: 高41回生(参考:S45.4.2~S46.4.1生まれ)

懇親会 報告

4年ぶりの開催を祝って
ヨイショ!



2020年に世界を突然襲った新型コロナウイルス。常にマスク着用で思い切り笑うこともできず、窮屈な日々が続きました。伝統ある清水東高懇親会も三度も中止となりました。2023年5月からだんだんと制限が緩和されましたが、それでも多くの人がマスクをしたままでした。11月に懇親会を無事に開催できるのか、開催できたとしてもどれだけの人が参加してくれるのか、この不安は当日までずっと続きました。

今回は4年ぶりの開催となったことで先輩からの引き継ぎもままならず、最初は手探り状態でした。しかし、先輩方や先生方が親身に相談に乗ってくださり、幹事全員で一所懸命知恵を出し合い、伝統を引き継ぎながらも私たちならではの懇親会を作り上げていきました。コロナで景気が悪化し、物価高も重なり、協賛金集めにも苦労しました

が、多くの方々から温かいご支援をいただき、改めて深く感謝申し上げます。

当日は300人を大幅に上回る予想以上にたくさんの方が参加してください、会場は笑顔と熱気であふれています。司会は52回生の小沼みのりさんにお願いし、50回生の望月慎一郎さんによるジャズバージョンの校歌演奏で、穏やかなピアノの音色から懇親会は始まりました。そして乾杯は三和酒造様協賛の臥龍梅による鏡開きを行いました。日本酒はあまり飲んだことがなかったので口をつける程度にしようかと思っていたのですが、委員長挨拶が終わってホッとしたこともあり、すっきりとした美味しさに思わず飲み干してしまいました。100周年記念事業の映像、ガイアフロー様協賛によるウイスキーの試飲、同級生の小川知子さんによるクラシック演奏、36回生の大榎克己さ

～4年ぶりの想いを込めて～
過去・現在・未来へ、
清水東高の強い絆を
これから100年へ

2023年11月18日(土)17:00～
ホテルアソシア静岡

2023懇親会実行委員長
三輪(中澤)桂 (高40回生)



熱い気持ちになったエール

んからの動画メッセージ、そして最後は39回生応援団OBの村上正さんによるエールで大変盛り上がりしました。このように盛りだくさんの企画ができたことも、皆様のご協力のおかげです。

当日は、直接会って話すことができる喜びを強く感じました。特に同級生約100人と卒業以来35年ぶりに再会することができ、まるで高校生の時のように、むしろその時以上に大変盛り上がりました。無事に懇親会が運営できるか緊張しておりましたが、皆さまのたくさんの笑顔を見ることができ、本当に嬉しく思いました。

今回の懇親会では、先生方、先輩方、後輩の皆さんに大変助けていただきました。また、同級生という仲間にもたくさん支えられました。この清水東高の強い絆をこれからもずっとずっと大切にしていきたいと思っています。

100周年という記念すべき年に懇親会幹事という貴重な経験をさせていただき、感謝しております。ご参加くださいました皆さま、本当にありがとうございました。皆さまの心の中で想い出の1ページになりましたら幸いです。

次の100年へ、更なる清水東高の発展を心より祈念し、ご報告とさせていただきます。



緊張した委員長挨拶



和やかな司会進行



穏やかな音色のジャズ演奏



35年ぶりに再会した同級生の笑顔



美しい調べのクラシック演奏



創立100周年記念事業へのご協力 ありがとうございました

記念事業の詳細は清水東高同窓会ホームページ内に紹介されています。▶



創立100周年記念事業の決算報告書は
2024年6月4日の代議員総会にて承認されました。



清水東高等学校
創立100周年記念事業
実行委員長
社本一宏

清水東高等学校創立100周年記念事業の 完了のご報告をさせていただきます

皆様ご存じの通り2023年11月20日に母校は創立100周年を迎えました。

この記念すべき記念日に向けて2019年より主に高33~37回生の代議員を中心として実行委員会を立ち上げ5年弱に及んだ事業のご報告をさせていただきたいと思います。

◆ 実施した100周年記念事業の主な事業（順不同）

- 1、創立100周年記念式典の開催
- 2、創立100周年記念誌の作成・発行
- 3、新校舎自習室および視聴覚教室等への備品整備
- 4、創立100周年記念石碑の建立および正門周辺の整備
(中庭からの石碑の移転設置を含む)
- 5、校歌CDの作成
- 6、解体した校舎の階段の手すりよりベンチの製作(図書室前に設置)
- 7、寄付金残金約1,300万円を、今後の事業継承のために、同窓会へ引き渡し

これらの事業を完了し6月4日の代議員総会での監査報告の承認を経てこの事業委員会を解散いたしました。

みなさまのご協力に深く感謝申し上げます。

創立100周年 記念式典

2023年10月28日(土)
静岡市清水文化会館
「マリナート」大ホール



式典のステージ



記念事業の目録を学校長に贈呈



中澤会長の挨拶



生徒代表の挨拶 深澤美羽さん



記念演奏（歌：森山良子さん ピアノ：鈴木織衛さん）



記念講演（内田篤人さん ビデオ出演）

みなさまにご協力いただいた寄付総額は

¥ 68,477,620

特定寄付+一般寄付+少額寄付+コロナ禍期間寄付金

創立100周年記念事業で使用した額 ¥54,778,769 同窓会へ引き渡した残額 ¥13,698,851

創立100周年誌が完成しました!



こちらの記念誌を、送料込¥3,000でお分けしています。
ご希望の方は、同窓会事務局までご連絡をお願いいたします。
在庫に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

お申し込みはこちらから▶



mail shimizuhigashi100@outlook.com
TEL 090-6359-8084 (毎週金曜日午前中のみ)



自習室／パーテーション付き机・椅子



視聴覚室／メモ台付き椅子



正面玄関前に富士山をイメージした校訓の碑を建立し、2023年9月1日に除幕式を行いました。
「金剛の意志 身を鍛ひ 徳を琢かん 知を積まん」と刻まれています。



正門／門扉を新しくし、門柱は高圧洗浄で元の白さを取り戻しました。



トレーニング器具の
購入



ロータリー周り／アスファルトは全て舗装し直しました。講堂への通路を補修して明るいブルーに塗装しました。



同窓生の活躍



「臥龍梅」 清水から世界を めざして

三和酒造株式会社

代表取締役

鈴木 克昌 (高25回生)

私は地元、静岡市清水区で三和酒造という会社を経営し、「臥龍梅」という日本酒を製造販売しております。

私の生家は現在の地で貞享3年(1686年)から酒造業を営んでまいりました。三百数十年続いた造り酒屋の16代目の一人息子として生を受けた私は、幼い頃から当然家業を継ぐものとして育てられ、清水東高から東京の大学に進学し、卒業後は同業の会社に就職しました。当社に戻ったのは平成4年、38歳の時です。当時は、それまで灘、伏見の大手の蔵が中心だった日本酒業界でも次第に地酒に脚光が当たり始めた時代でした。私は品質本位のこだわりの酒造りに経営の舵を切り、純米酒以上の特定名称酒に特化した新銘柄「臥龍梅」を製造し、販路を全国に求めることにしました。お陰様で今では国内はもとより海外10数か国に輸出するに至りました。ともすれば伝統的商品として的一面ばかりが強調される日本酒ですが、実は日本酒の製造技術は近年長足の進歩を遂げております。5年ほど前に長男が帰ってきたのを契機に、awa酒、いわゆるSparkling Sakeの製造にも着手しました。ご先祖様が飲んだらこんなのは日本酒じゃないと目を丸くしそうですが、我が国の食生活の変化に対応した酒造りを目指してのことです。これからも良酒を目指して努力してまいりますので、どうか皆様、國酒である日本酒と「臥龍梅」を応援してください。



三和酒造 商品



三和酒造 社員一同



創立100周年 森山良子記念演奏

指揮者、ピアニスト

株式会社ヒラサオフィス所属

鈴木 織衛 (高36回生)

創立100周年記念式典では、森山良子さんの素晴らしい歌唱に、ピアノ伴奏で共演させていただきました。今回の式典では、ピアノ一本で伴奏するため、普段使用しているオーケストラスコアをもとに、新しく譜面を書き下ろしました。ピアノだけでも、いつものオーケストラコンサートでの臨場感を失わないよう苦心しました。アンコールには、東高校歌を森山さんに歌っていただきました。私自身も伴奏しながら、在校時のこと等を思い出しておりました。

お堅いクラシック音楽家の私が、別世界に住む森山さんと初めてお会いしたのは、もう30年以上前になります。少しづつ気心も知れ、回数を重ねてきたオーケストラコンサートの指揮も、すでに100回以上になっていると思います。演奏中にも、お互いの様子を窺いながら、自然に音楽のやり取りができるようになってきたのかもしれません。

森山良子の音楽の魅力といえば、なんといっても、身近にある日常の様子をファンタジックに表現していることだと思います。「家族写真」での、何気ない両親との会話や兄弟との仲直り、「涙そうそう」のセピア色の思い出、「Ale Ale Ale」のとぼけた失敗等、どれも皆さんが経験しているシーンなのではないでしょうか?どの曲を聴いても、いつもじわじわと共感が滲んできます。

そんな素敵な森山さんと、今年も9月にサントリーホール



同窓会での演奏を終えて

で共演が決まっています。ベテランの森山ファンの方も、記念演奏で初めて生演奏を経験された方も、是非お越しいただければ嬉しいです。



CDアルバム録音の様子



明日は明日の 風が吹くかも?

横浜国立大学
理事・副学長
泉(柴田) 真由子 (高43回生)



高校時代32HRにて
高校時代の好きな科目は数学と国語でしたがなんとなく理系を選択し、大学は理学部生物学科に入学しました。しかし学部2年から解剖実習が始まった時に、そういうれば自分は昆虫や動物が何より苦手だったことを思い出し、専ら解剖器具洗浄係に徹していました。そんな小さな挫折の繰り返しと大学4年時のある経験を機に、大学院からは発達臨床心理学を専攻しました。「女の人は働くかぎり家にいる方が幸せ」と言われ続けて育ったせいかおよそ働く意欲はなかったのですが、タイミングと流れでなんだかんだと働き続け現在に至ります。

大学院時代は小児がん等の闘病・治療経験が子供の認知能力や心理発達にどのような影響を及ぼすかについて研究していました。その後、今の大学に就職して2年目のある経験を機に、多様な他者と共生することの意義や効果に関心を持つようになりました。現在は、障がいの有無や国籍、宗教など多様な背景をもつ子供たちを含み込むインクルーシブな教育環境を実現した場合、その集団が将来どのような大人になるのかを実証すべく、社会性、他者に対する寛容性、学力等の様々な認知・心理指標を用いた長期縦断研究に取り組んでいます。

自他共に認める“能天気な根暗”で社交性もいまいちのため色々失敗もしましたが、加齢と共にそんな自分でもまあいいやと開き直り始めた今日この頃です。在学生の皆さん、失敗を恐れ過ぎず自身の直感を信じてやりたいことに挑戦してみてください。失敗が失敗ではなくなる時が必ずきますから。最後に母校の益々の発展を祈念しております。



卒業するゼミ生との記念写真



講演会の様子



人生万事塞翁が馬 合同会社ドリーマーズギルド 代表 宮城島 崇之 (高54回生)

小学生向けプログラミング教室を全国展開しています宮城島です。東高卒業後、運よく名古屋大学に進学。学校に行かず当たり前のように留年し続けました。かといって大学を辞める勇気もなく、退学期限ぎりぎりの8年で踏ん張りなんとか卒業をしました。当然、まとうな就職活動もできず、唯一の社会接点であったアルバイトでお世話になっていた学習塾にねるっと入社させてもらいました。

こんな感じだったので、大手企業に就職する東高の同級生とは疎遠になり、「まあもう東高とはかかわることがないんだろうな」と思いながら30代後半まで過ごしました。同窓会なんていう舞台にも顔を出せたものではありませんでした。すみません。

そんな宮城島でも、「やってやろう」と一念発起して塾として独立起業した瞬間、ちょうどコロナになり、私教育業界が一網打尽に。すぐに塾存亡の危機。自分で書いていて本当に悲惨な人生でしたね。よく今まで生きてるな。で、なんだかんだあって、必死に新しい教育商品「コードアドベンチャー」を開発して、全国の事業者さんに売りまくり、現在に至ります。

2024年現在、全国200教室、日本の中でも有数のプログラミングスクールにまで成長できました。せっかくなので教訓めいたことを。

- 1、人生万事塞翁が馬。※高校の時漢文で教えてもらいました。宮城島の人生のモットーです。
- 2、いつからでも頑張ればなんとかなるし、いっそのこと頑張らなくても何とかなります。
いずれも東高を卒業しているような方には不要な話でした。お目汚しある程度ください。以上です。



YouTuber いぬたぬき氏とプログラミング教材を作成!

同窓会 各地区のたより

関東同窓会

「つながるれきしとみらい」、横浜で

吉田典之（高36回生）

日時：2024年6月15日(土) 14:00～総会 14:30～懇親会

会場：ホテルザ・ノットヨコハマ Hotel The Knot Yokohama



盛り上がる参加者



関東同窓会として初めての東京以外での開催となる第37回清水東高関東同窓会の総会・懇親会が6月15日、横浜市西区のホテルザ・ノットヨコハマで開かれました。式のデザインも統一感ある洗練されたものになり、横浜らしい瀟洒な雰囲気の会となりました。

今回の参加者数は約150人、清水からもバス1台に乗って駆け付けてくれました。総会では、決算報告、新しい役員の選任について承認され、総会は円滑に終わりました。

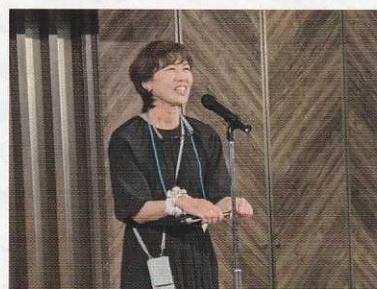
懇親会は、杉本信策関東同窓会長、中澤通訓同窓会長、井島秀樹校長の挨拶に続き、高69回生の大橋陽海さんと小倉幸樹さんによる乾杯で幕を開けました。司会は担当幹事年高39回生の野川（旧姓・重田）文緒さんと柴切重行さんが務めました。柴切さんは今回のポスターのデザインをはじめ、当日配布のパンフレットの表紙、総会で使うスライドの意匠も手掛けってくれました。

歓談の時間では、昨年10月に開かれた、清水東高創立100周年記念式典

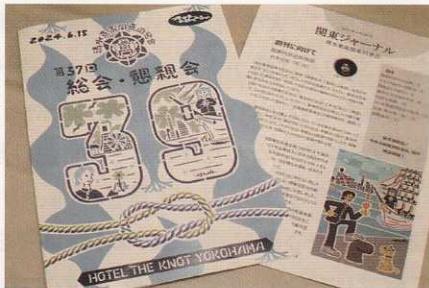
の様子がビデオ上映されたり、大抽選会では協賛していただいた10社からの多数の協賛品が賞品として提供されたりと熱気は最高潮に達しました。最後に高39回生の代表友井（旧姓・千葉）美有紀さんが来年の幹事高40回生の日比龍介さんに来年を託し、恒例の校歌齊唱とエールに声を上げて盛会の中お開きになりました。



司会



幹事代表挨拶



パンフとジャーナル

連絡先 清水東高関東同窓会 中川事務局長
mail : kiyokoukantou@gmail.com



北海道支部

北海道で、我が青春の血ぞをどる 北村 清彦（高26回生）

2024年度 北海道支部同窓会 開催要領

日時：2024年10月26日(土)
午後6時～午後8時

会場：真狩村金丸農園直営 野菜居酒屋
ルンゴカーニバル 札幌駅北口店
札幌市北区北七条西4丁目第5道通ビル1F
URL: www.kanamaru-farm.com/lungocarnival

会費：学生1000-2000円。
学生以外6000-10000円程度
(人数により変動します)

連絡先 北海道支部事務局 宮坂瑞穂（高43回生）
FAX: 011-231-0058
mail : hiro.miayasaka@nifty.com

Jリーグ創設の頃、エスパルスが北海道でキャンプしたことを機に北海道支部が設立されたそうです。その後、遠く故郷を離れてやって来た新入生を迎えてのジンギスカンパーティーが慣例でしたが、近年は秋に同窓会を開催しています。2023年はコロナ5類移行後、4年ぶりの懇親会が実現し、寺島校長先生にご臨席賜り、13名で楽しい時間を過ごしました。寺島先生からは創立100周年を迎えた東高の生徒の活躍や新校舎活用のことなど、卒業生として誇らしいお話をたくさんお聞きしました。もちろん最後は声高々に校歌齊唱です。（私事で恐縮ですが、私の学年はこの3月で卒業してちょうど半世紀がたちました。オーイ、みんな元気か。今こそ我らが第2の青春の血をおどらせる時ぞ！）さて一昨年はエスパルス対コンサドーレ戦を同窓会で観戦し、J2降格の憂き目に遭いましたが、この記事が皆さんの手元に届く頃にはJ1昇格の歓喜に包まれていると確信しています。けれどもエスパルスの札幌遠征はあるのだろうか。（北海道支部会員だった）野々村チアマン殿、ピンチですよ！

！生徒の知らない話 あれこれ



勉強合宿 「専任」を務めて

昭和58年度卒業(高36回生理)
数学 男子ソフトテニス部、山岳部
勤務期間:平成12年4月～
平成24年3月勤務
令和6年4月～

山田 竜二

今回、勉強合宿について少しお話しします。勉強合宿には「専任」という役割がありました。講義を受け持つことなく、専ら合宿の裏方を務める役割です。

道志村勉強合宿の専任を赴任1年目の私が勤めました。専任の1日の役割は次のとおりです。会場となる校舎の開錠、講師の送迎、始業と終業を知らせる鐘を鳴らす時報係、午前の講義終了後の校舎施錠でした。そして、ここからは生徒諸君の知らない専任の仕事です。昼食後、村役場で村営テニスコートの使用許可を取り、先輩の先生方をテニスコート

に送り届け、夜の反省会のための買い出しに出掛けます。買い出しの品を宿舎に運び込み、再びテニスコートへ。迎えに行ったはずがテニスする羽目になったりもします。テニスを終えた先生方を宿舎に送り届けます。夕食後には点呼のため他の先生方と各宿舎を回ります。生徒には講師と専任の区別はありませんから、私にも質問を浴びせます。なんとか質問攻撃を躊躇して点呼を終え宿舎に戻る頃には教員宿舎で反省会が始まります。反省会は買い出しの品がなくなるまで続きます。先輩方との貴重な反省会を過ごし専任の1日の役割が終わります。

勉強合宿最終日、生徒教員協力して校舎を清掃し、補助黒板などの荷物をバスに積み込み、一路学校へ。皆を見送った後、すべての宿舎を回り支払いと御礼の挨拶を済ませ、最後に村役場に勉強合宿の終了と御礼を伝え、道志村を後にしました。学校に到着し、残りの荷物をすべて片付け、私の専任の仕事は終わりました。平成12年8月のことです。この年をもって道志村での勉強合宿は終了となりました。道志村勉強合宿の最後の専任を務めたのは私です。勉強合宿自体はこの後も小山町内の研修センターに場所を移し令和元年度まで続きましたが、この年をもって幕を下ろしました。時代のニーズに合わなくなってきたということでしょう。

青春交友録

生徒たちとともに過ごした 第二の青春 西野 宏治（高32回生）

まさか自分が卒業した母校の教員として15年間も生徒たちと一緒に過ごすことになろうとは…。

高校2年生の頃に出会った「エビネ（野生蘭）」の美しさに惹かれて工学部から農学部へ志望変更し、将来は「好きな実験を仕事にして、大好きなエビネの品種改良（新花作出）をして楽しむ」と決めて、高校教員になることなど1mmも考えていませんでした。

大学でできた友人に誘われて「資格は邪魔にはならない」と思って取得を決めた教員免許。必須なのが大学4年生の9月の母校での教育実習。7月に就職先が内定し、卒論研究がようやく軌道に乗り始め「それどころではない」中の実習は、最大の転機でした。「大変だけれど楽しくて仕方がない2週間」は社会人になっても消えずに私の心に残り、3年後の教員採用試験へと繋がり今に至っています。

清水東への赴任が決まったのは、42歳の時。担任を6年間、学年主任を9年間務め、多くの同級生の娘息子を含む生徒たちと共に過ごした第二の青春は、本当に濃密な時間でした。生徒たちは日々の学習課題に苦しみながらも、部活動やクラス活動（学校祭・クラス参加）に青春を賭け、キラキラと輝く姿を見せてくれます。弓道部女子は全国準



2018年1月の学年同窓会（2016年3月に卒業した生徒たちが企画・開催してくれました）。前列右から2番目が私（筆者）です。

優勝、ハンドボール部は何度も県大会を制して全国大会。サッカー部は県大会制覇こそできませんでしたが何度も決勝戦やリーグ昇格戦に臨み、その度に心が燃え上がる試合を繰り広げてくれました。学校祭では開会式・閉会式ともに生徒が賛歌（オリジナル曲）をバンド演奏。理数科は毎年自主製作映画を上映し、普通科も趣向を凝らしたゲームや寸劇で来場者を楽しませるだけでなく、後夜祭ではダンスやバンド（教員バンドも暫くやっていました）で全員がうちわを振りながら熱狂！教員として冷静さを装うのは大変でした（笑）。

また、同窓会の校内幹事の一人として特に同窓会報の編集にも長く携わる事となり、多くの同窓生の方々と御縁を結ぶことができました。この場を借りて御礼申し上げます。

令和6年4月入学者選抜の合格状況 主な大学の延べ合格者数（現役・浪人合計）

■国立大学

北海道	3	東北	4	東京	4	東京工業	2	一橋	1	名古屋	14
京都	3	大阪	3	神戸	3	九州	2	静岡	47	浜松医科	4
筑波	5	千葉	5	横浜国立	4	金沢	2	信州	5	豊橋技術科学	2
三重	4	岡山	2	広島	2	茨城	1	電気通信	1	東京外国語	1
東京海洋	1	東京芸術	1	東京農工	1	山梨	1	東京医科歯科	1	名古屋工業	1
新潟	1	富山	1	愛知教育	1	大阪教育	1	京都教育	1	山形	1
宇都宮	1	香川	1	長崎	1					国立大学計	139

■公立大学

東京都立	1	横浜市立	1	大阪公立	5	高崎経済	5	埼玉県立	1	都留文科	2
名古屋市立	2	静岡県立	23	静岡文化芸術	3	石川県立	1	山梨県立	1	公立諏訪東京	1
神戸市立外語	1	周南公立	1							公立大学計	48

■私立大学

青山学院	12	慶應義塾	7	学習院	2	上智	1	中央	34	津田塾	3
東京女子	2	東京理科	18	法政	32	明治	28	明治学院	9	立教	21
早稲田	15	同志社	18	立命館	44	関西	7	関西学院	14	日本	15
常葉	103	その他	290							私立大学等計	675

令和5年度転退職者一覧（敬称略）

【退職者】

寺島明彦	校長	渡邊勝己	体育 吉原	鈴木 豊	地歴公民 富士宮東
伊藤 諭	事務長	内藤 孝	体育 静岡農業	立花 剛	数学 大学院派遣
小川 哲	理科	石垣直子	英語 静岡東	小池智也	理科 静岡市立
山口良二	英語	戸塚優季	英語 高校教育課	片山 聰	体育 清水桜が丘

【転出者】

大橋康二	副校長 伊豆総合	渡邊勝己	体育 吉原	鈴木 豊	地歴公民 富士宮東
海野鉄也	国語 静岡中央	内藤 孝	体育 静岡農業	立花 �剛	数学 大学院派遣
加藤博己	地歴公民 教育センター	石垣直子	英語 静岡東	小池智也	理科 静岡市立
新井悠可	数学 天竜	戸塚優季	英語 高校教育課	片山 聰	体育 清水桜が丘
京田慎一	理科 静岡市立（教頭）	一場真帆	事務 教育厚生課	武田直隆	体育 静岡市立

【転入者】

井島秀樹	校長 高校教育課
山田竜二	副校長 沼津商業

54歳になると年1度の「懇親会」幹事が回ってきます★

よろしく
お願いします！

令和7年度 懇親会当番学年 42回生(54歳)

令和7年度 関東同窓会総会当番学年 40回生(56歳)

通例、準備は5年前くらいから。

11月の「懇親会」は54歳のとき、6月の「関東同窓会総会」は56歳のときに、それぞれ当番学年として幹事を担当します。

来年度は42回生が「懇親会」を、40回生が「関東同窓会総会・懇親会」を担当。いずれ、自分の学年が担当することを視野に入れ、イベントの企画を練ったり、会場を探したり、講師候補等に打診したりということを早めにやっていくことが成功の秘訣です。当番になる5年前くらいから準備を始める学年もあります。百聞は一見にしかず。一度「懇親会」や「関東同窓会総会」に参加し、自分たちが担当するときのイメージをふくらませてみませんか？ 同窓会報は52歳の学年を中心になって3学年で編集しています。



同窓会役員（2024年7月現在）

会長	高 15	中澤 通訓	代議員	高 40	谷川原賢一
副会長	高 18	鍋倉 伸子	〃	高 40	鈴木 公子
副会長	高 34	望月 文人	〃	高 40	吉川 直宏
副会長	高 36	渡邊 久寿	〃	高 41	朝比奈智之
監事	高 33	稻名 輝	〃	高 41	小笠原 憲
監事	高 35	福島 覚	〃	高 42	大竹 透
事務局長	高 33	土橋 貴子	〃	高 42	兼高 光清
校内幹事	高 43	望月 正貴	〃	高 42	堀尾 直人
			〃	高 43	小林 崇矢
〈定時制〉			〃	高 44	吉村 峰仙
会長	定 8	立川 岸夫	〃	高 44	八木 康洋
副会長	定 11	杉山 賢	〃	高 45	海野健多郎
副会長	定 18	漆畠誠之助			

※上記名簿に変更・間違いがありましたら HP の連絡フォームからご連絡ください

絆ルーム

広く会員を募集しています。お気軽にご相談ください。
同窓生の紹介状があれば、どなたでも会員になれます。

「人生はパートナーがいると広がりができる。結婚していると深みが出る。」と信じて、よきご縁のために活動しています。絆ルームでは、集団でのお見合いではなく、おひとりおひとりのお見合い形式を大切に、同窓生スタッフが立ち会って「おひきあわせ」を行っています。2023年度は新しい会員様を18名迎

え、30回のおひきあわせを行いました。

現在会員様は、関東圏から中部圏にお住まいの20代から60代、よいご縁を求めていらっしゃいます。今年もたくさんのおひきあわせを行いたいと思っています。そのためには、新しい会員様をお迎えすることがとても大切です。

会員に年齢制限はありません

※電話に出られない時は後程の折り返しになります

清水に住んでいても利用できます

お問い合わせの電話やメールは365日24時間受付してます

静かな絆ルームでお相手とスタッフだけでお話すので誰にも見られません

遠方の方ともオンラインでのお見合ができます



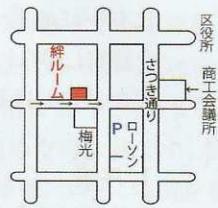
ご自身、ご両親、ご親戚が当校出身である方はもちろん、同窓生の紹介状があれば出身校に関わらずどなたでも会員になれます。あなたの周りにご縁をお探しの方はいらっしゃいませんか?まずはお気軽にお問い合わせください。

絆ルームは、営利目的でなく同窓会の社会貢献事業です。スタッフは同窓生有志のボランティア。親身になって相談にのります。

住所 : 清水区巴町9-9 Pあり
開室 : 第1、3金・土 13時~17時
電話 : 070-5330-7191
mail : kizunaroomb@shimizu-higashi.com
費用 : 登録料1万円(2年間有効)+
年会費2年分2万円=合計3万円

<https://shimizu-higashi.com/kizuna.html>

▼HP



随想～縁を紡ぐ～

片平 隆士

(高44回生 卓球部)

6月1日に清水区の老舗割烹千年成(店主 44回生 横原大介君)で同級生20名が

久しぶりに集まり、懇親会を開催しました。前回から10年近く経っていましたが、個人的な繋がりを頼りに遠方から多くの方に参加していただきました。

高校生当時の友人はもちろんのこと、話したことなかった方とも、美味しい料理と美味しいお酒をいただきながら会話を花を咲かすことができました。学生時代の話や、今の自分の状況など会話が尽きることなく、あっという間に3時間が過ぎてしまいました。

同窓会幹事を良いきっかけとして、ともに高校生活を過ごした皆さんとのご縁を大事にし、44回生を盛り上げていきたいと思っております。

今回は参加が叶わなかった方も毎年開催する予定ですので、是非ご参加ください。皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。



就職支援情報誌 『静岡で働く。』 2024年度版

静岡市内26の各高校同窓会協力による冊子です。掲載企業は140社。地元静岡で活躍している清水東高同窓生も多数登場しています。

高校1年生から大学3年生までに配布しています。手に取ってご覧になりたい方は、絆ルームにお声をかけてください。

母校のたより

SSHの状況

本校では平成16年度から理数科がSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)の指定を受け、平成24年度からは普通科へも活動を拡大しました。課題研究活動を中心に据え、論理的思考力や創造力を養うとともに、探究の過程を重視した研究活動の実践の他、科学の楽しさやおもしろさをグローバルに伝える力や討論する力も養成しています。

今年度、SSHの全国大会に本校代表として参加する研究をご紹介いたします。

流体力学を用いた血栓症予防の考察

鍋田佑樹 加茂修弥 水上はるか 山田朱梨
谷田部結菜 谷田部瑠菜 佐藤芽生 (3年理数科)

抄録

臨床現場に応用できる血栓成長の様子を流体力学的実験を元にモデリングした。人体の循環系を再現した自作装置で流体の速度勾配を求め血液の鬱滞の様子から形成過程を考察した。それを元に溶液中に有りうる血栓に模した粘性の高いCMC溶液の成長を観察し得られた血栓成長の様子を反映させた人体の血液における変数を含んだモデルを作成できた。

1. 序論

血栓症には多くの因子が関連しているため、様々な解析アプローチができ、我々でも臨床現場に応用できるような研究ができるのではないかと考えた。入院患者の血栓症発症を未然に防ぐ予防法の発見を目的とする。

2. 方法

人体の循環系を再現した自作装置で流体の速度勾配を求め血液の鬱滞の様子を調べた。次に周囲の流体に対して粘性の高い血液代替溶液とするCMC溶液の単位面積あたりの付着量を付着率とし、拍動一周期ごとの長さの変化率を血栓成長率とする。これらの結果を基に血栓形成の様子を数式で一般化する。

3. 結果と考察

血栓の体積と形成時間、さらに血栓の形成されやすさを確率として数学的にモデリングすることができた。また、臨床的にあり得る数値を入れて検証した結果、個々の症例に適応し得るモデルとなっている可能性が示唆される。一方で、血液中の血球等の特徴を踏まえたモデルではないため、モデルを改善していく必要がある。



SSH代表

4. 結論

本実験で得られた血栓の成長の様子を反映させた人体の血液における変数を含んだモデルを作成できた。モデルの改善の余地はあるが、正確なモデル形成ができた場合、薬を服用するタイミングの調整など、より正確な治療アプローチが可能となるだろう。

5. 参考文献

- ①「流体力学から見た血栓の成長過程」大坪遙生
ほか 令和4年度本校課題研究
- ②Experimentelle Bestimmung der Viskositat
<https://www.tec-science.com>
- ③「落球法による血液粘度の測定」狩野猛 北海道大
<https://eprints.lid.hokudai.ac.jp>
- ④「血液の流体力学」松信八十男/ながれ
12(1993) 6-10

6. キーワード

血栓症予防 流体力学 数学的モデリング

7. その他

一部の実験において、昨年本校にて行った研究の実験方法を受け継いでいる。



図1 濃度と粘度の関係

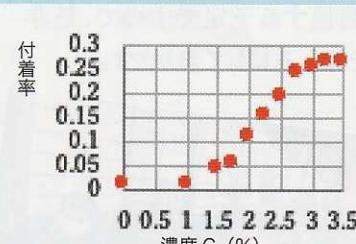


図2 濃度と付着率の関係

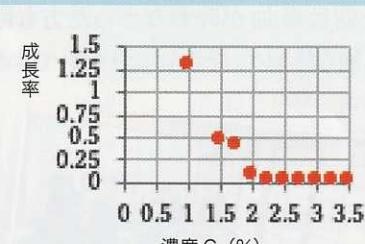


図3 濃度と成長率の関係

学校祭

令和6年度学校祭のスローガンは『 $x=101$ ～終わらない清高の直線～』。101周年の今年から未来に向かって永遠に清高が続く願いを、数学の平面の方程式で表現しました。2日目(6月1日土曜日)の一般公開には多くの同窓生にお越しいただき、ありがとうございました。

(1) 号外

清新聞

令和6年6月1日 (土)



会場のボルテージは最高潮に達した

=清水東高校講堂



3年生のダンスに会場が沸いた

前半は雨に見舞われたが、天候にも負けない賑わいを見せた。各展示場所では、来場者が殺到し行列を作る様子も見られた。

我らの学校祭開幕

X = 101～終わらない清高の直線～



編集発行人

清水東高校新聞部
〒424-8550
静岡市清水区
秋吉町5-10

TEL 054-366-7030

号外

出帆祭



展示で来客者を楽しませた

HR展・文化部展



展示で来客者を楽しませた

中晩祭



K-POPの音楽でダンスを披露

31日の午後、講堂で中晩祭が行われた。今年は9組がエントリーし、個性あふれるパフォーマンスを披露した。

パフォーマンス部門では、5組がそれぞれ華麗なダンスや歌、ディアボロなど多種多様な演目で会場の観客を魅了した。後半のバンド部門では、4組が演奏を披露した。前半とは一味違った歌や楽器演奏で観客を巻き込

3年生のHR展では、工夫を凝らしたゲームや装飾で来場者を楽しませた。それぞれのクラスでさ

31日の午後、講堂で中晩祭が行われた。今年は9組がエントリーし、個性あふれるパフォーマンスを披露した。

パフォーマンス中には大きな歓声や掛け声が飛び交い、観客が一体となつて跳ねたり踊ったりする様子も見られた。

なお、今年度学校祭の讀歌である「昇声」を歌う讀歌バンドの「KAR DIA」は、2日目のファ

ナーレで演奏することになつていて、最後まで全力で楽しんでほしい。

キッチンカー出店

今年は2日に3台のキッチンカーが出店する。10時から14時30分まで、講堂前のロータリーで販売する。ポテト、唐揚げ、チュロス、ロングブランク、タピオカ、レモンスカッシュ、富士宮焼きそばが500円から600円で販売される。誰でも手軽に購入することができるため、昼食として、または小腹が空いたときに、ぜひキッチンカーを利用してお腹を満たしてほしい。



母校のたより Club activities

男子ハンドボール部

第72回静岡県高校総合体育大会4位

今年度の人事異動により、本校OBである教諭・片山聰(37回生)が男女ハンドボール部顧問に着任し、新たなスタートを切りました。高校総体中部地区予選はゴルデンウィークに開催されるため、新体制になってから1ヶ月も経たないうちにその力が試されることになります。限られた期間でチーム一丸となって取り組み、中部地区3位という結果を残しましたが、納得いくプレーができたとは言えず、多くの課題が見えてきました。

県大会は地区大会からわずか3週間後でしたが、その短期間で選手一人ひとりに意識の変化が見られ、チーム全体が大きく変わりました。一瞬たりとも無駄にしない、目の前のボールは絶対に渡さないという強い気持ち。ミスしても引きずらず、それを逆に次へのエネルギーへと変える力。このような気持ちの変化はプレーに大きく表れていました。準々決勝は、西部地区大会1位で通過した浜松南高校との対戦となりましたが、序盤から自分たちの強みを最大限に発揮し続け19-18で勝利し、準決勝にコマを進めることができました。

2週間後に行われた準決勝は御殿場高校との対戦でした。前半は立ち上がりに時間がかかり、9-13と4点を相手に許してしまいました。後半は前半以上に攻め続け、相手チームにプレッシャーを与える強気の姿勢で1点差まで詰め寄りましたが、悔しいことに前半の4点が響いて21-26で御殿場高校の勝利となり、本校は翌日の3位決定戦に回ることになりました。

3位決定戦は東海大会出場権をかけた

試合でもあります。対戦相手は富士宮東高校でした。学校祭翌日に行われたにも関わらず、多くの生徒、職員が応援に駆けつけてくれました。また、御多忙中にも関わらずOBの方々も会場に足を運んでくださり、清水東高校ハンドボール部が様々な方によって支えられていることを改めて感じた次第です。昨年度の新人戦から再開された声出し応援。普段は観客席にいるハンドボール部員の声だけの応援ですが、観客席から聞こえる心のこもったエールは大迫力で、選手一同大きな力を与えていただきました。

試合は開始直後から富士宮東にリードされる場面が多く見られましたが、ボールに食らいしていく持ち前の粘り強さを活かして、前半は清水東9-10富士宮東で終了。後半も富士宮東にリードされながらも点差が大きく広がることはなく、取られたら絶対に取り返すという展開で常に相手にプレッシャーを与え続けました。また、絶対に諂ひない選手達の気持ちの強さが結びつき、相手をリードする場面も見られました。このまま勝利に結びつくことを願いましたが、惜しくも18-19で勝利を相手に譲ることとなりました。あと1点。しかしこの1点は大きな悔しさであり今後の課題もあります。3年生引退後は1・2年生がこの1点に込められた思いを引継ぎ、必ず次の大会で結果を出していこうと思います。これからも引き続き応援をよろしくお願ひいたします。

(文責 谷戸)



部講師として迎え、保護者と代々存続しているOB会、橘クラブの皆様の揺るぎない支援を支えにさらなる飛躍を目指して日々の練習に励んでいる。(文責 鵜飼)

剣道部

剣道部は、5月に行われた中部予選で男子団体4位・女子団体6位に入賞、また男子個人2名、女子個人1名が上位入賞を果たし、4部門すべてで県大会への切符を手にしました。6月に行われた県大会では、男子団体が西部8位の浜松南、東部2位の星陵という強豪校を破りベスト8に入賞することができました。これは、ここ数年の本校剣道部の結果の中では最高の成績です。また、男子個人では2年生の選手が西部3位の強豪選手を延長戦の末に破り、あと1勝で東海大会進出というところまで勝ち進みました。東海大会を賭けた試合では敗れてしまい、惜しくも東海大会進出は果たせませんでしたが、持てる力を十分に発揮した良い試合をすることができたとともに、大きな自信を得ることができました。女子団体、女子個人も、初戦敗退でしたが持ち前



男子ソフトテニス部

男子ソフトテニス部は4月高校総体中部地区予選団体戦3位、個人戦では2ペアが県大会への出場権を得た。5月25日(土)の県団体戦では、上位に残ることはできなかったが、翌日26日(日)の個人戦では、2年武藤文典と1年長澤俊太のペアが3回戦に進出し、東海大会出場を決めた。

今年度より、同窓生であり元世界チャンピオンを制覇している木口利充さんを外

部活動の成績

運動部

■弓道部
<高校総体中部地区>
女子団体 4位 (県大会出場)
男子個人3名 女子個人5名
(県大会進出)
<高校総体県大会>
女子個人 9位 大石梨菜 (25HR)

■剣道部
<高校総体中部地区予選会>
男子団体 4位 女子団体 6位
男子個人 7位 塩川太陽 (32HR)
9位 山崎悠仁 (21HR)
女子個人 16位 神谷愛真 (33HR)
以上県大会出場

■サッカー部
<高校総体県大会>
2回戦 本校 0-0 袋井
PK6-7

■山岳部
<高校総体県大会> 出場

■テニス部
<高校総体中部地区予選会>
男子ダブルス 16位
関口 (32HR)・池田 (25HR) 組
(県大会出場)
女子ダブルス 18位
西澤 (21HR)・石田 (27HR) 組
(県大会出場)
女子シングルス
石田優月 (27HR) 23位

■男子ソフトテニス部
<高校総体県大会>
ベスト16
武藤 (25HR)・長澤 (13HR) 組
(東海総体出場)
<高校総体中部地区予選>
学校対抗 3位 (県大会出場)

個人戦 ベスト16
石川 (27HR)・佐野 (36HR) 組
(県大会出場)

■女子ソフトテニス部
<高校総体県大会>
学校対抗ベスト16
<高校総体中部地区予選>
個人戦
7位 鈴木 (32HR)・山田 (13HR)
(県大会出場)
17位 栗原 (33HR)・藤田 (32HR)
(県大会出場)

■卓球部
<高校総体中部地区予選>
女子学校対抗 ベスト4
ダブルス
ベスト16 望月菜帆・高橋知里 (32HR)
ベスト24 岡村実乃里・小坂紗子 (26HR)

シングルス
ベスト16
望月菜帆 (32HR)・高橋知里 (32HR)
ベスト32 岡村実乃里 (26HR)
以上県大会出場

■女子バスケットボール部

<高校総体中部地区予選>
清水東 82-45 棚原
清水東 48-56 常葉大橋、清水東 52-53 静岡
(9位決定戦1回戦)

■男子ハンドボール部

<高校総体県大会> 4位

■女子ハンドボール部

<高校総体県大会> 出場

■陸上部

<高校総体県大会>
男子200m 6位 石代岳士 (36HR)
男子400m 6位 志田英祐 (34HR)

のチームワークで精いっぱいの試合をすることができました。

このような素晴らしい結果を得ることができたのも、保護者の皆様や清水東高校剣道部OGOBの皆様をはじめとする数多くの方々のご支援とご協力があったからこそです。これからも「勉剣」の精神の下、一生懸命剣道に励みさらに高い目標に向かって努力していきたいと思います。今後も応援よろしくお願いします。(文責 谷戸)

囲碁部



第43回東海地区高等学校囲碁選手権大会
(岐阜県岐阜市) 男子団体戦 優勝

第18回全国高等学校囲碁選抜大会
(大阪府東大阪市) 男子団体戦 第8位

主将:鍋田佑樹 副将:久保田大輝
三将:名倉 誠智

昨年9月に行われた静岡県大会において男子団体戦で優勝し、11月に岐阜市で行われた東海地区高等学校囲碁選手権大会に出場しました。この大会では、1回戦で大苦戦をしましたが、それを乗り切った後は、危なげなく勝ち上がって見事優勝し、全国大会の出場権を獲得しました。前年度の大会では、その年の優勝チームに準決勝で敗れ、1枚しかない全国大会の切符を逃していただけに選手たちの喜びはひとしおでした。

3月に東大阪市で行われた全国高等学校囲碁選手権大会は全国各ブロックで優勝した16チームで争うハイレベルな大会です。出場チームは、関東ブロックから開成高校、麻布高校、近畿ブロックから灘高校、

九州ブロックからラ・サール高校、北信越ブロックから金沢泉丘高校、東北ブロックから秋田高校が出場するなど、囲碁の実力はもとより進学校としても全国屈指の高校ばかりです。そうした中、東海地区チャンピオンとしてプライドをもって臨みました。1回戦は抽選の結果、不運にも今大会で優勝した仙台第二高校と対戦となり、敗れてしまいましたが、その後の試合でもち直し、結果は2勝2敗で第8位でした。全国大会で清水東高校の名前を多少なりとも残せたと自負しております。全国大会に出場できた経験はもちろんですが、全国の高校生と試合後、感想戦でコミュニケーションを取れたことは、本校の生徒たちにとって非常に良い刺激になったと思います。選手には今年度も昨年以上の活躍を期待しています。引き続きご声援よろしくお願いいたします。

(文責 川端)

将棋部



静岡県高校将棋選手権ベスト16
山中健輔君

中部予選を9位で通過し、県大会1回戦で東部1位を破るも2回戦で惜しくも敗れ、今回はベスト16に終わった。将棋を始めたきっかけは小学校入学前に父親と指した動物将棋。小学生になると高部交流館の北川師範に週1回、2時間ほど将棋の手ほどきを受け、小学校3年生では同じく本校1年生の辻廉人君と共に全国大会への出場経験もある。中学生になってからは学校の部活動で忙しい中、月に1度大人に混じつ

て研修会に参加し腕を磨いた。横歩取りなどの居飛車、石田流三間飛車などの振り飛車、どちらも指せる。2年生になる来年大会はベスト8以上が目標と語る1年生。

(文責 望月)

定時制

令和6年5月4日から定時制・通信制体育大会が実施されました。本年度は、卓球、バドミントン、サッカー、陸上競技の4種目に参加をしました。その中で、バドミントン部の2年生が女子シングルスで準優勝を収めました。また、サッカー部はクラーク国際高校と合同チームを結成し、県大会で3位となりました。どちらの部活動も、全国定時制通信制体育大会に参加する事になりました。バドミントン大会は7月29日から小田原市総合文化体育館を会場に開催されます。サッカー大会は8月2日から清水ナショナルトレーニングセンター等を会場に実施されます。どちらの部活動も、活動時間などに制約がある中で、他校と協力して合同練習会を開くなど、切磋琢磨できるように工夫して練習をしてきました。全国大会で、練習の成果を存分に発揮してくれることを期待します。

定時制の活動の様子は公式Xで随時公開しております。QRコードを読み取り、是非御覧ください。

(文責 大石)



定時制公式 X



文化部

■囲碁部

<第18回全国高等学校囲碁選抜大会>

男子団体戦 第8位

<静岡県高等学校囲碁選手権大会個人戦>

男子の部

2位 鍋田佑樹 (31HR)

ベスト8 久保田大輝 (31HR)

ベスト32

名倉誠智 (32HR)、池田聖那 (23HR)

女子の部

ベスト16 鍋田梨恵 (14HR)

(鍋田佑樹が第48回文部科学大臣杯

全国高等学校囲碁選手権大会(東京・

日本棋院)への出場権を獲得)

<第13回日本高校生バーラメンタリーディベート連盟杯HPDU Competition 2024>

出場

鈴木彩夏 (35HR)、望月心愛 (37HR)、

山下恭佳 (37HR)

■英語部

<英語ディベート大会県大会>

5位 (全国大会出場)

■放送部

<第71回NHK杯全国高校放送コンテスト>

静岡県中部支部予選

アナウンス部門

10位 佐久奏美 (27HR)

19位 石原彩恵 (33HR)

朗読部門

8位 大木爽二朗 (37HR)

17位 松永悠伽 (26HR)

創作ラジオドラマ部門

2位 「長期休暇」

■将棋部

<将棋選手権中部大会>

9位 山中健輔 (13HR)

女子走幅跳 6位 吉村葉月 (36HR)

以上東海総体出場

<高校総体中部地区予選>

◇男子

100m 石代岳士 (36HR)

800m 城田早翔 (34HR)

やり投

村田太和 (35HR)、大塚陽人 (21HR)

走幅跳 清水飛翔 (17HR)

4x100mR 石代・志田・染矢・向島

4x400mR 石代・染矢・城田・志田

◇女子

100m 中澤優 (25HR)

200m 中澤優 (25HR)

400m 中村優那 (33HR)

800m 間宮衣咲 (26HR)

400mH 望月ゆうか (27HR)

5000mW 佐々木ひとみ (25HR)

走高跳 佐藤優海 (25HR)

棒高跳

土屋美咲 (36HR)、田中萌 (25HR)

4x100mR 吉村・中村・森内・寺田

4x400mR 吉村・中澤・間宮・中村

以上県大会出場

■ヨット

<高校総体県大会>

女子ILCA6級

3位 池ヶ谷悠理 (37HR)

(東海大会出場)

■ウエイトリフティング

<高校総体県大会>

優勝 三浦紗矢香 (34HR) 記録 85kg

(東海大会出場)

■新体操

<高校総体中部地区予選>

14位 黒田ひまり (27HR)

(県大会進出)

■文化部

■囲碁部

<第18回全国高等学校囲碁選抜大会>

男子団体戦 第8位

<静岡県高等学校囲碁選手権大会個人戦>

男子の部

2位 鍋田佑樹 (31HR)

ベスト8 久保田大輝 (31HR)

ベスト32

名倉誠智 (32HR)、池田聖那 (23HR)

女子の部

ベスト16 鍋田梨恵 (14HR)

(鍋田佑樹が第48回文部科学大臣杯

全国高等学校囲碁選手権大会(東京・

日本棋院)への出場権を獲得)

<第13回日本高校生バーラメンタリーディベート連盟杯HPDU Competition 2024>

出場

鈴木彩夏 (35HR)、望月心愛 (37HR)、

山下恭佳 (37HR)

■英語部

<英語ディベート大会県大会>

5位 (全国大会出場)

■放送部

<第71回NHK杯全国高校放送コンテスト>

静岡県中部支部予選

アナウンス部門

10位 佐久奏美 (27HR)

19位 石原彩恵 (33HR)

朗読部門

8位 大木爽二朗 (37HR)

17位 松永悠伽 (26HR)

創作ラジオドラマ部門

2位 「長期休暇」

■将棋部

<将棋選手権中部大会>

9位 山中健輔 (13HR)

訃報

BLUE LEGENDS

からのメッセージ

勝澤 要先生

清水東高サッカーチーム監督として、全国高校選手権と全国高校総体で、本校を4回の日本一に導いた勝澤 要先生が、2024年5月5日にご逝去されました。(享年85歳)1966年から21年間にわたり、母校である清水東高の指導に尽力し、多くの選手を育成、サッカー王国静岡の礎を築かれました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

勝澤 要さん

清水東高校サッカーチーム公式ウェブサイトより



会計報告

令和5年度 静岡県立清水東高等学校同窓会 決算書

同窓生の皆様、寄付金・維持協力費のご協力ありがとうございます。これらは卒業記念品の購入、会報誌19,000部の印刷・発送、事務局の維持費にあてられています。

また、同窓会事業としては「絆ルーム」や若い同窓生への支援事業があります。同窓会財政が健全さを保つために、より多くの会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げる次第です。

前年度より繰り越し 9,932,400円

収入総額	6,056,068円
支出総額	4,810,804円
差引残額	1,245,264円

次年度へ繰り越し 11,177,664円

(単位:円 △印は減)

◆収入の部◆

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
寄付金		1,549,981	1,549,981	
維持協力費	2,000,000	1,714,000	△ 286,000	
入会金	297,000	294,000	△ 3,000	全日制@1000円×284名、定時制@1000円×10名
終身会費	1,166,000	1,156,000	△ 10,000	全日制@4000円×284名、定時制@2000円×10名
広告協賛金	200,000	200,000	0	会報広告(いなば食品、IAI、清水銀行、錦与)
名簿販売		1,142,000	1,142,000	5年に1度
雑収入	25,000	87	△ 24,913	預金利息
合 計	3,688,000	6,056,068	2,368,068	

◆支出の部◆

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
会議費	50,000	0	△ 50,000	総会、役員会、会報編集委員会
人件費	300,000	210,000	△ 90,000	職員給与、集計外注
旅費	75,000	115,777	40,777	職員通勤、役員等旅費
慶弔費	150,000	100,500	△ 49,500	祝儀(地区・支部同窓会)、花輪代
需用費	200,000	184,561	△ 15,439	
卒業アルバム		7,700	7,700	同窓会ストック分
水道光熱費		2,227	2,227	電気代、水道代
支払手数料		174,634	174,634	郵便振替、銀行振込代
事業費	3,640,000	3,805,872	165,872	
会報	3,100,000	3,226,164	126,164	同窓会報デザイン(外注)・印刷・発送
絆ルーム	360,000	300,000	△ 60,000	
懇親会	0	29,302	29,302	学年ちらし
HP・データ管理	180,000	250,406	70,406	HP、リザーブストック
通信費	100,000	71,722	△ 28,278	携帯電話、郵送代
卒業記念費	300,000	321,255	21,255	卒業証書ファイル、記念品
100周年費	0	0	0	
雑費	10,000	917	△ 9,083	
予備費	10,000	0	△ 10,000	
合 計	4,835,000	4,810,604	△ 24,396	

今期利益	1,245,464
------	-----------

来期繰越額	11,177,664
-------	------------

上記の通り報告いたします。
会計担当責任者 稲葉 優子

令和5年度寄付者ご芳名

寄付者329名 令和5年4月～6年3月 ご芳名は掲載希望者のみ

高16、12	(深田)伊祿子、中澤甫	30,000	高15	望月 達也	5,000	高44普	鳥居(中島) 有子	3,000
高51普	白鳥 晋矢	30,000	高18	望月 富士秋	5,000	高44理	八木 康洋	3,000
中21	榎原 欣一	20,000	高22	杉山 正樹	5,000	高45普	三ツ井 仁	3,000
高12	鈴木 一壽	20,000	高23普	斎藤 潔	5,000	定 4	勝沢 萬茂留	3,000
高13	青柳 公男	20,000	高25理	土屋 政仁	5,000	定18	漆畠 誠之助	3,000
高23普	長谷川 豊	20,000	高26普	影山 富一	5,000	高10	大熊 英彦	2,000
高19	山本 隆雄	15,000	高33理	山口 正雄	5,000	高14	池上(西子) 和枝	2,000
中21	志田 達美	10,000	高37	高田(山田) ひとみ	5,000	高18	上田 修一郎	2,000
高 1	望月 祥平	10,000	高39普	佐野 仁彦	5,000	高18	酒井 道雄	2,000
高 3	古川 勝一	10,000	高39普	望野(渡辺) 裕子	5,000	高20	原田(望月) 哲夫	2,000
高 5	水野(片平) 昌子	10,000	高41普	岡田 典久	5,000	高20	山寺 静夫	2,000
高 6	高橋 悅	10,000	高41普	谷内(庄司) 麻子	5,000	高21	岩本 真一	2,000
高 6	望月 貞男	10,000	高44普	浅葉(池田) 名津美	5,000	高22	五島 義洋	2,000
高 8	赤堀(平岡) 由子	10,000	高45普	中村 敬臣	5,000	高22	松永 愛自	2,000
高10	小池 二三夫	10,000	定 8	立川 岸夫	5,000	高22	三田 保則	2,000
高11	山梨 真	10,000	定11	杉山 賢	5,000	高26普	落合 克弘	2,000
高12	大石 純厚	10,000	高20	徳田 四季史	4,000	高26普	白井 康	2,000
高12	大石 淑	10,000	高34理	望月 泰朗	4,000	高27普	小長井 清	2,000
高13	岡安 美登	10,000	高 8	北川 幸彦	3,000	高29普	川口 公義	2,000
高13	高橋 誠	10,000	高 9	福本 利幸	3,000	高31理	鈴木(芦川) 祐子	2,000
高14	池田 浩明	10,000	高 9	望月 直彦	3,000	高31普	田中 俊也	2,000
高14	藤波 達雄	10,000	高12	市川 恵一	3,000	高31普	山田 雅之	2,000
高15	齋藤(齋藤) 賀子	10,000	高12	高山(三宅) シズエ	3,000	高33普	杉浦 悅志	2,000
高15	前野 尚史	10,000	高12	内藤 親	3,000	高38普	渡部(田中) 玲伊子	2,000
高17	藤井 真	10,000	高13	小泉(遠藤) 夏江	3,000	高50普	坂田 正司	2,000
高18	片山 信昭	10,000	高15	上西(坂本) 明子	3,000	高50普	橋本 卓也	2,000
高18	望月 勝弘	10,000	高15	川口 彰	3,000	高58普	川口 洋希	2,000
高19	土器屋(大石) 美千代	10,000	高15	鈴木(須佐) 芳子	3,000	高62普	川口 直希	2,000
高23普	社本 一宏	10,000	高15	田村(児玉) 紀子	3,000	高74普	遠藤 彩花	2,000
高23普	望月 てる代	10,000	高15	松永 幹也	3,000	中14	伴野 昌永	1,000
高25理	石田(望月) ひとみ	10,000	高16	小長井 隆好	3,000	高 9	滝浪(榎原) はつ美	1,000
高26普	鈴木 一正	10,000	高19	松本 光雄	3,000	高10	大石 瑤一	1,000
高27理	伊東(中村) 方美	10,000	高21	香川 佳廣	3,000	高10	長澤 弘巳	1,000
高28普	比護 慎一	10,000	高22	原 藤蔵	3,000	高14	勝又 洋	1,000
高33普	岩崎 直巳	10,000	高22	望月 崇孝	3,000	高19	金井 宣雄	1,000
高33理	藤田 浩芳	10,000	高23	植野 誠之	3,000	高21	黒瀬 幸三郎	1,000
高34普	浅井 大吾	10,000	高24普	牧田 隆明	3,000	高24普	長沼 孝	1,000
高35普	高山 誠治	10,000	高25普	松田 壽久	3,000	高31普	伊藤 嘉規	1,000
高37普	山梨 泰	10,000	高26普	勝又 英喜	3,000	高33普	松原 広幸	1,000
高38普	吉田 雅之	10,000	高27普	久保山 金雄	3,000	高37普	太田 昌和	1,000
高46普	杉山 健一	10,000	高29普	富永 英和	3,000	高37普	小松 剛	1,000
高48普	赤堀 亘	10,000	高30理	赤倉(鈴木) 早苗	3,000	高37普	宿谷 紫	1,000
高50普	遠藤 賢嗣	10,000	高30普	竹澤 昌志	3,000	高41普	荒木 亮二	1,000
高53普	大石 直紀	10,000	高31普	小杉 史郎	3,000	高43普	金澤(佐藤) 祐理	1,000
高58理	望月 康平	10,000	高31理	曾根 智史	3,000	高54普	吉田 大	1,000
高74普	望月 優太	10,000	高33理	今泉 佳宣	3,000	高61普	納本 和寿	1,000
高11	松本(大石) 敦子	8,000	高33普	小杉 隆史	3,000	高68普	坂本 恵華	1,000
高21	望月 義久	8,000	高33理	松浦 由美子	3,000	高71普	森田 紋加	1,000
高23理	永井 孝之	8,000	高33普	山崎 一輝	3,000	高73普	中村 隆誠	1,000
高24普	香川 恭廣	8,000	高36普	向後 治彦	3,000	高73普	柳原 優太	1,000
高24普	小長井 一憲	8,000	高39普	斎藤 誠	3,000	高74普	森田 吉貴	1,000
高34普	望月 啓伸	8,000	高41普	小笠原 憲	3,000	高74普	吉本 匠満	1,000
高53理	眞野 浩志	8,000	高41普	杉山 豪	3,000	高75普	池田 遼介	1,000
高15	中島(真鍋) 悅子	5,000	高44普	斎藤 賢二	3,000			

令和5年度維持協力費納入者ご芳名

中13 中根(片岡)利幸	高9 増田勝一	高12 渡辺(久保田)典子	高16 大竹信祐	高21 香川佳廣	高24理 斎藤満
中14 伴野昌永	高9 太田哲	高12 土居勲	高16 池上五郎	高21 黒瀬幸三郎	高25普 宇佐美良一
中18 寺田隆尚	高9 潤浪(神原)はつ美	高12 内藤親	高16 板倉(大石)恵三子	高21 桜井(小川)陽代	高25普 加藤(設楽)幸子
中18 望月正洋	高9 鍋田忠彦	高12 八尋(今井)愛子	高16 野村(川口)博子	高21 松永哲雄	高25普 加藤勝也
中19 瀧勘司	高9 福本利幸	高12 木内繁	高17 遠藤修	高21 水野(田中)洋子	高25普 笠井幸治
中20 熊谷誠	高9 望月直彦	高12 鈴木一壽	高17 岩崎(大野)美津子	高21 田村克美	高25普 橋本(望月)裕恭
中20 大塚進三	高9 吉田忠	高12 濱野(川島)庸右	高17 久保(常金)悦子	高21 道家(望月)清美	高25普 嶋田(太田)富夫
中21 植原欣一	高9 木戸重春	高12 高山(三宅)シズエ	高17 久野昇	高21 月野義久	高25普 原佳嗣
中21 桜井(志田)恒久	高9 三浦喜一朗	高13 伊柳茂	高17 市川(池田)紀美子	高22 伊波清	高25普 香川(伊藤)八千代
中21 志田達美	高9 瀬口駿三郎	高13 稲垣信起	高17 出口栄彦	高22 井上博章	高25普 高橋(岩間)きよみ
中21 富沢博	高9 前田(川島)靖子	高13 岡安美登	高17 上田(稻名)嘉子	高22 遠藤彰一	高25普 佐野吉範
高1 望月祥平	高9 草谷實	高13 橋本(浅井)章子	高17 森(風間)道子	高22 岡野(佐野)多恵子	高25普 鮫島俊彦
高2 栗田芳司	高9 大宮信光	高13 桐山(大熊)泰子	高17 杉山彰	高22 海野(伴野)正廣	高25普 山西正朗
高2 兼岩元昭	高9 谷十三生	高13 萩田則男	高17 長谷川恭道	高22 外木賢二	高25普 志田秀樹
高2 柴田理	高9 伴野亮	高13 佐野(杉山)須美子	高17 塚本信之	高22 栗田忠裕	高25普 松田壽久
高3 庄司進	高9 飯塚善明	高13 山田惠敏	高17 渡邊(石脇)尚代	高22 原藤蔵	高25普 真野達夫
高3 杉山清	高9 鈴木宗雄	高13 山本(北川)晴子	高17 筒井(堀越)美千子	高22 五島義洋	高25普 仁科修
高3 岡村禮次	高10 安倍弘夫	高13 小泉(遠藤)夏江	高17 藤井真	高22 五味(神戸)栄里	高25普 斎藤昌子
高3 古川勝一	高10 遠藤幹人	高13 松浦健次	高17 楠口晃彦	高22 佐津川吉秀	高25普 石切山(原)佳子
高3 高山善之	高10 萩原慎平	高13 深津芙美子	高18 堀坂(大石)徳代	高22 三田保則	高25普 村松(村松)敦子
高3 出口升一	高10 笠井信道	高13 大津(河端)政子	高18 岡野真久	高22 山下大輔	高25普 大島(水上)洋子
高3 石野明	高10 原(林)晴美	高13 中村元弘	高18 加藤修介	高22 山田晴夫	高25普 中川真佐志
高4 田村克美	高10 山本(大石)孝子	高13 長阪達也	高18 加藤哲郎	高22 山梨孝	高25普 飯田正孝
高4 國持洋一	高10 志田欣治	高13 内海勲	高18 吉泉(望月)令子	高22 若杉勲	高25普 伏見昌記
高4 漆畠勲	高10 出島満昭	高13 飯沼義男	高18 兼高俊	高22 勝又明	高25普 片瀬昭臣
高4 杉山栄一	高10 小池二三夫	高13 鮎橋建夫	高18 原卓治	高22 小野(山梨)由紀子	高25普 豊田(月)久留巳
高4 杉山凜策	高10 松本健司	高13 望月厚	高18 後藤恭介	高22 松浦(清水)博美	高25普 望月保男
高4 青山健一	高10 神尾(潤浪)世利子	高13 望月康弘	高18 佐藤達	高22 松永愛自	高25普 牧田博之
高4 足利(池田)定子	高10 千々岩(徳永)寿美子	高13 末石高之	高18 山田(浅井)令子	高22 松橋(松岡)富美子	高25普 木下(杉本)智子
高4 滝努	高10 大橋弘明	高13 鈴木(立花)靖巳	高18 山田(藤牧)通代	高22 杉山正樹	高25普 木山喜博
高4 長谷川(小笠原)金子	高10 池上龍雄	高13 澤野史朗	高18 四條敦之	高22 西澤正人	高25普 鈴木(北村)由美子
高4 稲田仁	高10 中川(三宅)明子	高13 高橋誠	高18 酒井道雄	高22 西澤廣紀	高25普 鈴木充昌
高5 岩崎三平	高10 天野雅之	高13 高田克裕	高18 小長井祥司	高22 田中(池田)悦子	高25普 濱崎加穂子
高5 栗田隆三	高10 土岐(河村)淑子	高14 久保田雅也	高18 上田修一郎	高22 渡邊高秀	高25普 斎藤達哉
高5 原岡(苅和)君子	高10 望月貢	高14 原口(杉山)侃子	高18 新井康夫	高22 土肥吉行	高25理 高橋一
高5 水野(片平)昌子	高10 望月昌吾	高14 市川忠義	高18 水谷宣明	高22 島田邦彦	高25理 清水秀樹
高5 斎藤(木村)せつ	高10 堀公子	高14 児島修一	高18 石井(杉本)ひろみ	高22 八木秀樹	高25理 石田(月)ひとみ
高5 町野(太田)明子	高10 野尻元二郎	高14 酒井健爾	高18 中川民雄	高22 粉川浩一	高25理 土屋政仁
高5 北村英明	高10 友田(長谷川)輝子	高14 重松宗育	高18 中瀬進一	高22 望月幹雄	高25理 東出直巳智
高5 名波(杉山)律子	高11 澤野弘二	高14 小林誠明	高18 長澤敏彦	高22 梶本正春	高26普 宇佐美政彦
高5 鈴木信夫	高11 井上靖之	高14 青木孝夫	高18 田中(石川)倫子	高22 鈴木(芝)礼子	高26普 影山富一
高5 橋本(清水)久代	高11 工藤(吉田)礼子	高14 青木猛	高18 鍋倉(戸田)伸子	高23普 伊藤敦雄	高26普 岡園好文
高5 高野弥	高11 三上征男	高14 斎藤真也	高18 風間康	高23普 井出(青木)みや子	高26普 齋田靖志
高5 小野田(望月)雪江	高11 山田(本多)玉子	高14 曽根伸治	高18 片山信昭	高23普 井出雅士	高26普 原田(鈴木)一世
高5 望月清	高11 松本(大石)敦子	高14 池上(西子)和枝	高18 望月(渡辺)美知子	高23普 橋本(矢口)辰美	高26普 原敏之
高6 古牧睦英	高11 新井(瀧)陽江	高14 田村玲子	高18 望月勝弘	高23普 高橋萬明	高26普 後藤和彥
高6 山田晃巳	高11 水野善博	高14 藤波達雄	高18 望月富士秋	高23普 根岸裕一	高26普 佐野勝哉
高6 鹿子澤(杉山)ソノ子	高11 青木愛情	高14 望月(土屋)功	高18 牧田正裕	高23普 妻木充法	高26普 坂本有三
高6 平岡昌樹	高11 青木佳子	高14 齋藤征乃夫	高18 鈴木(中村)洋子	高23普 斎藤潔	高26普 椎原一真
高6 廣田富士秀	高11 川口佳男	高15 外山(坂井)伸枝	高18 鈴木教仁	高23普 山崎郁夫	高26普 勝又英喜
高6 遠藤暉日出夫	高11 川端(早川)あい子	高15 荒井潤	高19 笠井富雄	高23普 柴田昇	高26普 小池満弘
高6 劍持健児	高11 川島孝一	高15 荒米豊	高19 久保田明仁	高23普 社本一宏	高26普 水谷林蔵
高6 鹿子澤(杉山)ソノ子	高11 大熊裕子	高15 松永幹也	高19 金井宣雄	高23普 小川裕茂	高26普 杉山はづみ
高6 牧野六哉	高11 大嶽龍司	高15 松永敏正	高19 山下俊多	高23普 植野誠之	高26普 大橋弘幸
高6 高木彥昌	高11 竹下(歎持)美智子	高15 松田從三	高19 小宮傑	高23普 須田直英	高26普 白井康
高7 関根(田中)綱子	高11 中村敏彦	高15 上西(坂本)明子	高19 小杉修史	高23普 对馬(部分)裕子	高26普 八木(掘)いくみ
高7 久保(宮城島)恵子	高11 彦坂勝之	高15 深澤伸之	高19 小長谷育教	高23普 大江晋	高26普 八木道政
高7 山内(松永)好恵	高12 伊藤秀源	高15 杉森正明	高19 松本光雄	高23普 大澤康生(X2口)	高26普 粉川克彦
高7 川島眞	高12 稲垣俊介	高15 川口彰	高19 神谷明訓	高23普 中西利之	高26普 落合克弘
高7 風間正孝	高12 佐宇美(西村)孝子	高15 草ヶ谷雅志	高19 杉森正和	高23普 塚本明人	高26普 鈴木一正
高7 福岡昇	高12 佐宇美哲司	高15 漣川洋祐	高19 西川(鈴井)恵子	高23普 土屋須美夫	高26普 森田悦郎
高7 高島(梅本)和子	高12 遠山茂樹	高15 中村(金指)加代子	高19 船倉(池上)順子	高23普 富田松夫	高27普 稲葉慶太
高7 漆畠(宮本)嘉代子	高12 塩津(望月)登貴枝	高15 中島(真鍋)悦子	高19 田村滋規	高23普 服部弘幸	高27普 加藤(朝夷)弘子
高7 柴田範詔	高12 岸山良則	高15 中澤(大石)和枝	高19 土器屋(大石)美千代	高23普 望月てる代	高27普 久保山金雄
高7 小松兼吉	高12 久保田揚夫	高15 中澤通訓	高19 福嶋修	高23普 望月俊彦	高27普 宮城島(佐藤)正枝
高7 清水修	高12 宮城島安宏	高15 長田武	高20 遠藤(原)勝子	高23普 堀泰幸	高27普 須田郁子
高7 青山泰晃	高12 原田一史	高15 田村(児玉)紀子	高20 速藤正美	高23普 堀明夫	高27普 黒田薰
高7 大石倉平	高12 佐藤(杉田)久美子	高15 鍋田武志	高20 鎌田真理子	高23理 永井孝之	高27普 山口正洋
高7 福井勝彌	高12 市川恵一	高15 望月健司	高20 宮城島隆夫	高23理 市川篤司	高27普 小畠井清
高7 堀安宏	高12 収倉(鈴木)紀世子	高15 望月達也	高20 原田(望月)哲夫	高23理 矢野(鈴木)登美子	高27普 小田(宮田)美智子
高8 加藤勝	高12 若杉昌敬	高15 鈴木(須佐)芳子	高20 高橋俊二	高24普 遠藤正弘	高27普 西谷誠
高8 角替(松本)悦子	高12 松野輝洋	高15 鈴木照子	高20 山寺静夫	高24普 宮茂	高27普 大石(大島)加代子
高8 前田(丹澤)なみき	高12 水野信夫	高15 齋藤(齋藤)賀子	高20 前川健	高24普 香川恭廣	高27普 渡辺正人
高8 田村(長沢)初枝	高12 生子哲男	高16 磐石(高橋)由紀	高20 大橋洋司	高24普 高島昇	高27普 渡辺敏一
高8 北川幸彦	高12 西ヶ谷元	高16 潤野(大塚)静江	高20 大石義明	高24普 小長井一憲	高27普 粉川(早川)美佐子
高8 鈴木康之	高12 千須和勝	高16 工藤信	高20 池上澄善	高24普 杉山博草	高27普 豊島慎吾
高8 上池淳子	高12 前川旭	高16 佐野恵之助	高20 池田寛	高24普 青木繁行	高27普 伊東(中村)方美
高8 杉山庄史	高12 大橋康紀	高16 山本勉	高20 德田四季史	高24普 前澤茂樹	高27理 松永敏之
高8 西澤(伊藤)文江	高12 大石(鉄)兼子	高16 勝(森)旗代美	高20 日下正人	高24普 村松和則	高27理 田中洋
高8 西澤泰兆	高12 大石淑	高16 小長井隆好	高20 白石則雄	高24普 大島英俊	高27理 八木寿彦
高8 赤堀(平岡)由子	高12 大石純厚	高16 上野(天野)直美	高20 飛田(藤田)美砂江	高24普 大澤恒夫	高28普 入江佐野(佐野)一夫
高8 鈴木徳藏	高12 大池(八木)鶴夫	高16 神尾(山梨)知代	高21 稲葉(牧野)八千代	高24普 長沼孝	高28普 高橋(浜村)佳枝
高9 宇佐美正徳	高12 大木博司	高16 青木勇治	高21 笠井貞	高24普 岩本真一	高28普 佐野秀也
高9 佐藤輝雄	高12 滝田博之	高16 増田勲	高21 岩本真一	高24普 田中照二	高28普 植原(大井)美喜子
高9 小笠原雄治	高12 池田新八	高16 大橋實	高21 橋爪(松木)千恵子	高24普 福嶋(比護)淳子	高28普 山田一雄
高9 松永純一	高12 中澤甫	高16 大山俊雄	高21 柳田眞司	高24普 牧田隆明	高28普 寺尾栄一

高28普 渋谷真久	高31普 赤堀(望月)美里	高36普 小澤朋直	高40普 望月泰斗	高45普 中村敬臣	高59理 堀(長田)留奈
高28普 森仁志	高31普 増田恭史	高36普 森(志田)和子	高40普 本田ひろみ	高45普 萩野貴子	高61普 納本和寿
高28普 深澤(宇佐美)裕子	高31普 田中俊也	高36普 増田郁人	高40普 木村洋	高45普 福士(望月)夕起子	高62普 川口直希
高28普 杉山(杉山)祐子	高31普 本野仁	高36普 大滝吉紀	高40普 落合教夫	高45普 望月正道	高63普 古谷太一
高28普 杉山昌章	高31理 曾根智史	高36普 中尾忠基智	高40普 鈴木(海野)恵子	高46普 横田裕生	高63普 中野大祐
高28普 杉本信策	高31理 鈴木(芦川)祐子	高36普 渡邊久寿	高40普 鈴木啓司	高46普 杉山健一	高63理 高井秀典
高28普 西ヶ谷和彦	高32普 影山慎哉	高36普 望月敏博	高40理 伊澤淳	高46普 望月大介	高64普 児玉祐樹
高28普 川口徹	高32普 河瀬晃一郎	高36理 谷澤	高40理 早川(望月)美佳	高46理 梶田大輔	高64普 岸堀真理
高28普 大多和利幸	高32普 宮城島浩之	高37普 遠藤雅裕	(x2口)	高46理 大石真市	高64理 鈴木陽己
高28普 池田好正	高32普 佐野(持塚)恵子	高37普 久保恒人	高41普 宇田川(神山)紀子	高47普 ECKERT(MOCHIZUKI)	高65普 山梨夏水
高28普 中島(杉山)公子	高32普 細田正実	高37普 久保田恭史	高41普 岡田典久	ERIKO	高65普 杉山晃弘
高28普 長澤和明	高32普 坂東俊幸	高37普 山梨泰	高41普 菊池あずさ	高47普 加藤ちえ	高65普 渡邊龍騎
高28普 比護慎一	高32普 山西治男	高37普 宿谷紫	高41普 宮崎(兵庫)佐和	高47普 山本(上村)直子	高66普 永島僚太
高28普 武田(古牧)範子	高32普 小林浩一	高37普 小松剛	高41普 荒木亮二	高47普 松永宗和	高67普 小澤秀介
高28普 伏見季信	高32普 杉山友章	高37普 普野高明	高41普 今村光宏	高47普 深澤陽一	高67普 清水大海
高28普 油井昭宏	高32普 西野宏治	高37普 川井田智英	高41普 佐藤(望月)淳子	高47普 杉本守	高67普 武田瑛二
高28普 有澤啓介	高32普 大澤一誠	高37普 太田昌和	高41普 大野可奈	高47普 田代京子	高68普 佐藤拓
高28理 古川敬芳	高32普 渡邊勝	高37普 田中康規	高41普 小笠原憲	高47普 鈴木(伊藤)嘉奈子	高68普 坂本恵華
高29普 河嶋格	高32普 内田(渡瀬)留美子	高37普 望月温子	高41普 杉山豪	高48普 織田惠子	高68普 小松万留実
高29普 結城(野田)きよみ	高32普 豊島(若塚)美保子	高37普 木本(宮城島)嘉	高41普 是永雄一	高48普 赤堀亘	高68理 石崎志歩
高29普 古谷(田中)春代	高32普 望月義正	高37普 高山(山田)ひとみ	高41普 川村(柴田)雅代	高48普 藤元(大石)勢津子	高68理 相川航輝
高29普 山梨(渡辺)久見子	高32理 衛田正行	高37理 秋山明広	高41普 谷内(庄司)麻子	高49理 村井(山本)千夏子	高69普 鈴木みなみ
高29普 山梨光司	高32理 鉄治	高37理 石和(原)万美子	高41普 鈴木洋則	高50普 遠藤賢嗣	高70理 石崎真帆
高29普 社本芳明	高32理 望月雅俊	高38普 吉田雅之	高41理 緑川新一	高50普 橋本卓也	高71普 柴田航佑
高29普 小林(平岡)明子	高33普 岩崎直巳	高38普 高柳(渡邊)紀子	高42普 宮城島弘司	高50普 坂田正司	高71普 森田紋加
高29普 松永尚幸	高33普 佐藤誠	高38普 小山悟	高42普 兼高光清	高50理 芹澤慈子	高71普 望月涼太
高29普 杉山(村上)春子	高33普 阪本(吉田)彈正	高38普 渡部(田中)玲伊子	高42普 渡部昌志	高50理 高山昇一	高73普 中村誠
高29普 杉山昌弘	高33普 山崎一輝	高38普 藤浪勝子	高42普 神谷宏	高51普 谷明彦	高73普 望月幸
高29普 川口公義	高33普 漆畠勝之	高38普 利根川(長澤)初美	高42普 竹澤昌晃	高51理 北島和登	高73普 柳原優太
高29普 川崎政信	高33普 松永敏之	高39普 吉田(杉浦)千都	高42普 八木元之	高52普 望月佐季子	高74普 遠藤彩花
高29普 大石久吉	高33普 松原広幸	高39普 宮地昌彦	高42普 豊田邦和	高53普 大石直紀	高74普 吉本匠満
高29普 池谷(松永)しおり	高33普 杉浦悦志	高39普 古川浩	高42普 望月一弘	高53普 尾野(芦原)亞佑美	高74普 森田吉貴
高29普 田村亮	高33普 石渡勝	高39普 佐野秀樹	高42普 柚木隆志	高53普 浜田惠	高74普 望月優太
高29普 渡邊(市川)雅子	高33普 土橋(大内)貴子	高39普 佐野仁彥	高42普 國持一真	高53理 真野浩志	定2 彦山学
高29普 八木宏仁	高33普 八木良文	高39普 神谷(久保田)しのぶ	高43普 永吉(鶴坂)友美子	高53理 望月泰	定4 勝澤萬茂留
高29普 富永英和	高33理 今泉佳宣	高39普 石橋英明	高43普 金澤(佐藤)祐理	高54普 芦川(中川)理映子	定8 寺尾慎二
高29普 風間重樹	高33理 山口正雄	高39普 長谷川光治	高43普 新村剛規	高54普 齋藤冬希	定8 平岡清貴
高29普 望月広愛	高33理 松浦由美子	高39普 白鳥貴久	高43普 望月正貴	高54普 寺尾和容	定8 立川岸夫
高29普 鈴木(梅澤)弘美	高33理 藤田浩芳	高39普 野原(渡辺)裕子	高43普 堀池一司	高54普 塚塚麻衣	定10 望月清治
高30普 井上資士	高33理 斎藤拡二	高39普 斎藤誕	高44普 吉村峰仙	高54理 赤川(神戸)美来	定11 杉山賢
高30普 宇佐美貴恵子	高34普 笹井(山崎)順子	高39普 鍋田克幸	高44普 後藤(小川)直子	高55普 齋藤アキ希	定12 木村徳幸
高30普 古川尚	高34普 浅井大吾	高40普 伊藤直子	高44普 小越(深沢)純子	高55普 足立(天野)孝治	定13 小林正明
高30普 小倉正稔	高34普 瀧敏晃	高40普 永田雅春	高44普 浅葉(池田)名津美	高56理 福地健祐	定15 川口信一
高30普 上田毅	高34普 中村勤	高40普 遠藤吉信	高44普 鳥居(中島)有子	高57普 菊地瞳	定18 漆畠誠之助
高30普 森信明	高34普 伏見文良	高40普 橋山晴庸	高44理 八木康洋	高58普 濱本優樹	定18 森陰昭夫
高30普 斎藤弘樹	高34普 望月啓伸	高40普 岩崎貴	高45普 三ツ井仁	高58普 川口洋希	定18 木戸隆三
高30普 石井(田中)宏枝	高34普 望月保広	高40普 坂口三剛	高45普 市川(中村)真理子	高58普 中川和哉	定22 神尾実
高30普 設楽和宏	高34理 望月泰朗	高40普 三浦雄市	高45普 志田貴宏	高58理 望月康平	
高30普 竹澤昌志	高35普 興津伸彦	高40普 山田貴一	高45普 小澤一之	高59普 齋藤一希	
高30普 木戸(戸田)靖子	高35普 高山誠治	高40普 志田光正			
高30普 百々昌孝	高35普 根本(土屋)智子	高40普 伏室良司			
高30普 木村(川口)真理子	高35普 山脇和哉	高40普 秋山武広			
高30普 鈴木(杉山)知子	高35普 小川(智津子)	高40普 森島(鈴木)樹子			
高30普 鈴木規央	高35普 深澤宏之	高40普 杉山(岡崎)律子			
高30理 稲葉(鈴木)弘文	高35普 石黒義英	高40普 松川(土屋)真紀			
高30理 松永正之	高35普 大川美代子	高40普 潟戸宏一			
高30理 杉山(松本)奈於美	高35普 中村健治	高40普 竹内滋			
高30理 赤倉(鈴木)早苗	高35普 中野(望月)敦子	高40普 竹澤彰彦			
高30理 池田和夫	高35普 畑(桜原)由樹子	高40普 中川(池谷)二美子			
高31普 岡田和也	高35普 丸茂龍正	高40普 提拡二			
高31普 山本(山内)久美	高36普 後治彦	高40普 渡辺麻子			
高31普 杉山誠	高36普 高田光	高40普 藤浪秀樹			
高31普 石垣裕之	高36普 山田(木曾)美登里	高40普 伏見(小川)知子			
高31普 赤堀(望月)美里	高36普 山田剛己	高40普 望月宏秀			

同窓会報誌の発行について

清高同窓会報誌について、もうもろの出費が加算し、同窓会報誌の発行費用の捻出が年々厳しくなっている状況です。郵便料金の値上がりで、さらに厳しくなることが予測されます。同窓生の皆様には、維持協力費と寄付金のご協力をよろしくお願いします。

編集後記 アドバイス、ご協力くださった同窓生のみなさん、先生方ありがとうございました！

この度は、東校の同窓会報誌をお手に取っていただき、ありがとうございます。現在の高校の様子などが詰まったこの一冊を通じて、昔を振り返り思い出を共有できることを嬉しく思います。

今年も同窓生の人と人の繋がりで、多くの記事を書いていただきました。編集を担当して、懐かしい写真やエピソードに触れるたび、時間が巡り、それぞれが歩んできた道のりを感じることができました。

この会報誌を通じて、久しぶりに連絡が取れたり昔話に花が咲いたり、新たな交流の機会ができるることを楽しみにしています。

最後に、この会報誌の制作に携わったすべての方々に心から感謝申し上げます。

(編集委員長 相田秀樹)

編集委員

高42回／伊豆川誠人・川口名津子・川島奈津子・

豊田邦和・増田結花・望月一弘・八木裕子・

渡邊滋子

高43回／阿部光明・内山純子・奥村友果子・

志田憲彦・中山真紀子・森雅也・村松園子

高44回／片平隆士・吉村峰仙・山梨千絵・堤亜紀

校内幹事 望月正貴(高43回)

印刷 株式会社ニシガイ

デザイン制作 823design 利根川初美(高38回)

編集委員長 相田秀樹(高43回)

同窓会報誌へのご寄稿、ご感想、

ご意見等はメール・FAX・郵便

などでお寄せください。

●メール

info@shimizu-higashi.com

●FAX (清水東高事務室)

054-366-7685

●郵便 (清水東高同窓会事務局)

〒424-8550 静岡市清水区

秋吉町5番10号

みなさまと共に明日を創る 鈴与グループ

私たち200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、
物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。



鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp

採用情報は
こちら



地域を愛し、お客様の未来をともに考え、共創します



清水銀行

<https://www.shimizubank.co.jp>

INABA いなば食品株式会社

健康・自然・本物・安心・環境をコンセプトに、
植物油を使用せず、野菜スープと富士山湧水の
ナチュラルミネラルウォーターで仕上げています。

いなばライトソース
スーパー・ノンオイル

24期生 稲葉 敦央



ホームページ

<https://www.inaba-foods.jp>

静岡本社・工場

〒421-3104 静岡県静岡市清水区由比北田114-1

TEL 054-375-3111

IAI

2024年7月
世界で活躍する小型産業用ロボットメーカー
庵原新本社工場竣工!
敷地面積: 11万5千m² (3万5千坪) 延床面積: 8万8千m² (2万7千坪)

2024年
12月
完成予定
パラスポーツパークを
新工場敷地内に建設

株式会社 アイエイアイ
本社 〒424-0114 静岡県静岡市清水区庵原町1210
TEL 054-364-5301㈹ FAX 054-364-5182
国内営業拠点全 31箇所 / 東京・大阪・名古屋他
海外営業拠点全 13箇所 / アメリカ、ドイツ、タイ、中国他